

平成26年度 ニシン漁獲物調査速報(1)

水産試験場が実施しているニシン漁獲物調査において得られた情報について、随時お知らせしています。

1月13日に小樽市漁業協同組合に水揚げされた漁獲物から初漁期調査を実施しましたので結果を報告します。小樽市漁協の皆様、ご協力ありがとうございました。

【結果】

1. 漁獲(表1)

今期は昨年と異なり初漁期から大型銘柄主体で比較的まとまった漁獲がみられており、今日は石狩方面でも漁獲があったようです。今年は前浜水温も5～6℃台と平年並みで推移しており、産卵時期の早い大型ニシンが主体という資源状態とあいまって比較的早めの来遊となっている模様です。

2. メスの完熟率(表1)

この日の漁獲物はややオスの割合が高く、メスの完熟率は特特大(①)で33%、特大(②)で20%でしたが、全体的には雌雄とも産卵にはもう少し日数がかかるような状態でした。

3. 年齢別尾叉長組成(図1)

尾叉長組成のモード(最頻値)は30cm台、年齢別には6年魚(2009年生まれ)が約半数を占め、これが現在漁獲されている漁獲物の中心となっています。前半は基本的にこれら5年魚以上の大型魚主体になるのではないかとみられますが、それ以降になると4年魚の割合が増えてくるとみられます。5年魚以上の来遊が薄くなる漁期中盤の漁模様には4年魚の来遊量がカギとなりそうなので、当面の漁獲状況を注視しているところです。

表1 銘柄別ニシン漁獲・測定結果

銘柄	①	②	③	その他	合計
漁獲重量(13日全船分)	875.00	135.00	15.00	50.00	1,075.0
漁獲尾数	2,529	433	21		2,983
測定尾数	15	17	21		53
測定尾数(精密)	15	17	21		53
平均尾叉長(mm)	307	303	283		306.2
平均体重(g)	346	312	254		340.4
雌の比率	0.40	0.29	0.57		—
完熟率*	0.33	0.20	0.08		—

*メス全体のうち産卵直前の卵を持つメスの比率

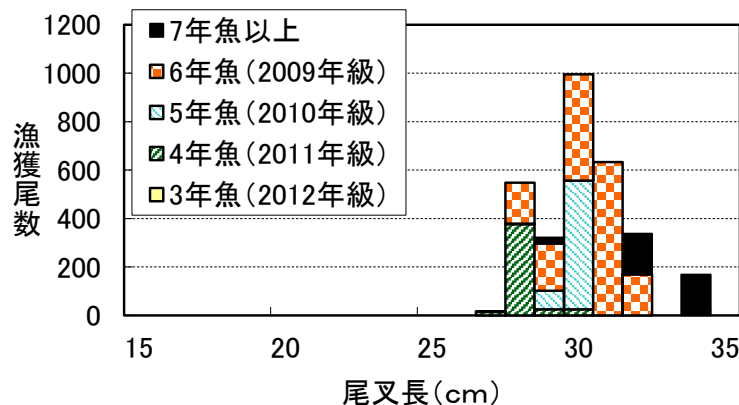


図1 2015年1月13日小樽海域 年齢別尾叉長組成